



## 放課後等デイサービス・児童発達支援 ダイアキッズ 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			多機能事業所の為、土・休日等は狭く感じるので児発と放デイに分かれて活動している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			PDCAについて全職員に今後周知させていく。
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		まだ、第三者による外部評価をうけていないので今後評価を受けるようにする。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				ペアレントレーニングや各研修会に参加後は伝達研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○				平日は活動時間が短いのでパターンは決まっているが、休日は活動を工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○			送り時間がまちまちなので全員揃っての打ち合わせはできないが必要事項はその都度共有している。週に一回は、全員そろっての打ち合わせを実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				日々の記録については個別支援計画に添って個々の評価をしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				定期的にモニタリングを行い個別支援計画の見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			担任との連絡を密にしている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在対象児はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて情報を共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今後、卒業生が出て必要があれば提供していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要があるお子さんに対しては助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	○			地域活動に参加している。（公園での遊び・祭り等）
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	市原市は自立支援協議会への参加枠がない。（参加したいと思っている）
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				漢字が苦手な保護者に対してはひらがなで連絡帳を書いている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	○				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		身体拘束が必要な児童・生徒はいないが契約時に必要なことは話している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				アレルギーがある子に対しては保護者からきいておやつを提供している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			今後全職員が気軽に書いたり読んだりできる場所に置くようにする。

## 一年を振り返り

ダイアキッズを開設して2年が過ぎ5月には3年目に入ろうとしています。無事利用者数も順調に増え平成30年4月からはダイアキッズネストを開設する事になりました。ダイアキッズと同様の療育・支援を行って行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・一年間で大きく変わった事は、月一回 土屋徹先生をお招きしてペアレントトレーニングを行っていることです。ダイアキッズの保護者だけでなく近隣の施設職員や子育てに悩んでいる方や関心のある方など、どなたでも参加していただいています。
- ・放課後等デイサービスの評価結果では子供たち・保護者の皆様には満足していただいているようで安心しました。
- ・活動スペースについては、ダイアキッズネストが開設されるので広さは確保できると思います。
- ・職員の専門性や名前がわかるように施設内に職員の紹介をしていこうと思います。
- ・他の放課後等デイサービスのお子さんとの交流はありますが、健常児との交流は昨年同様難しい面があり考慮すべき点です。
- ・個々に合わせた療育はもちろんですが、子供達同士での育ちあいを大切にし、社会に出ていくまでに必要なことから身につけさせていきたいと考えてダイアキッズを運営しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。